

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年12月21日

計画の名称	松阪市における南海トラフ地震に備えた防災まちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～平成33年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	松阪市												
計画の目標	<p>本市は、南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法に基づく南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域の指定（平成26年3月）を受けており、南海トラフ地震により津波が発生した場合、三重県が平成26年3月に公表した本市の被害想定は、最大津波高3.74m、最短津波到達時間54分、津波浸水想定面積4,085.7haとされていることから、防災まちづくりを推進するため、以下の項目について計画の目標を定める。</p> <p>①津波避難困難地域を解消し、避難対象地域内の避難可能率を98.0%から100%にする。（避難可能人口÷避難対象地域人口）</p> <p>②学校区ごとに地区津波避難計画の策定を進め、市民の防災意識の高揚を図る。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	374	A	373	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.26	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	①避難対象地域内の避難可能率を98.0%から100%にする。 避難対象地域内の避難可能率	98%	%	100%
2	②避難対象地域における地区津波避難計画の策定率を0%から41.2%にする。 地区津波避難計画（地区防災計画）の策定率	0%	%	41%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	H32	H33	H34	H35			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	松阪市	直接	松阪市	—	—	地区公共施設等整備（鵜 地区、西黒部地区）	津波避難タワー2施設	松阪市	■	■	■			373		—
											小計						373		
											合計						373		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	H32	H33	H34	H35			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	C13-001	都市防災	一般	松阪市	直接	松阪市	—	—	地震自動解錠BOX設置事業	津波避難タワーへの地震自動 解錠BOX設置（2箇所）	松阪市				■			1	—
A13-001地区公共施設等整備（鵺地区、西黒部地区）に併せて、地震自動解錠BOXを設置することで、特に夜間における避難体制の向上を図る。																			
											小計							1	
											合計							1	